

A/ 2

色とりどりに春を彩る

早尾地区チューリップまつり

また、今年度新たに消防団に入団する団員による「スツキヨン」が行われ、最後まで無事終われるか、参加者は固唾をのんで見守っていました。

品評会に出されたチューリップは、氷川町役場に贈呈されました。庁舎の玄関に飾られた綺麗なチューリップが、花を咲かせている間、住民の皆さまをお出迎えていました。

*

早尾公民館において早尾チューリップまつりが開催されました。

早尾チューリップまつりは「花いっぱいできれいな自然の地区づくり」を掲げる早尾地区で毎年行われているイベントで、地区で育てた自慢のチューリップの品評会が行われます。

当日は、品評会のほかにもビンゴ大会や手品ショーなど参加者が皆楽しめるイベントも行われ会場は大盛り上がりでした。



A/ 10・11

新たな環境で義務教育のスタート

町内小中学校入学式

町内各小中学校で入学式が行われました。今年度は竜北中学校55人、氷川中学校31人、竜北西部小学校26人、竜北東小学校28人、宮原小学校47人が新たに入学しました。

11日に行われた宮原小学校の入学式では在校生と保護者の大きな拍手で新入生たちが迎えられ、一人一人名前を呼ばれ大きな声で返事をしていました。



A/ 6

交通事故ゼロを目指して

春の全国交通安全運動出発式

熊本警察署氷川機動センター（旧氷川警察署）において春の交通安全運動出発式が開催されました。

当日は雨により、予定されていた道の駅「竜北」前での啓発イベントは中止となりましたが、屋内に会場を移し行われた出発式では交通安全宣言の後、交通事故ゼロを目指し、白バイやパトカーが一齐に町内巡回に出発していきました。

*





3/24

みんな生き生き!ふれあい大学

平成28年度ふれあい大学閉講式

氷川町文化センターにおいて、ふれあい大学閉講式が行われました。ふれあい大学は、高齢者の生きがいと豊かな社会生活を築くことを目的とした講座です。最後の講座となる閉講式では、大学祭として、参加者が歌や踊りを披露し、自慢の歌声や趣向を凝らした衣装で会場を盛り上げました。



3/21

仮設団地に安らぎの空間を

熊本高専「小さな幸せベンチ」贈呈式

熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科の学生から、町内3つの仮設団地へ「小さな幸せベンチ」が贈呈されました。このベンチは、仮設団地に住む人たちが「ほっと」できるような空間を提供したいと学生が発案したもので、団地それぞれの特徴を考へ3種類作成されました。設置後は団地の皆さまの交流の場として利用されています。



4/2

地区で盛り上げる春の祭り!

吉本地区桜まつり

吉本公民館において吉本桜まつりが開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、会場は吉本地区の住民を中心に多くの人で賑わっていました。出店やビンゴゲームのほか、ステージのように開放された公民館では、カラオケ大会が行われ、参加者たちはみな自慢の歌声や踊りなどを披露し、会場を大いに盛り上げました。



3/30

河原地区に新たな憩いの場を

河原交流広場開園式展

河原地区において、河原交流広場開園式が行われました。河原交流広場は、川原神社の北西側に新たに設置された広場で、元島博信さんからの用地提供により実現したものです。式典では元島家を代表し長男の正信さんがお話しをされ「河原地区の憩いの場として利用いただければ幸いです」と話されました。

